

第80期 報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第80期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度の売上高は、21,136百万円(前年同期は24,180百万円)となりました。収益認識会計基準等の適用などにより、売上高は3,044百万円減少しましたが、収益認識会計基準適用の影響を除くと前連結会計年度と比べて679百万円増加となります。営業利益は、原材料価格の高騰などにより350百万円(前連結会計年度比13.2%減)となりました。また、経常利益は、営業利益が減少したことや、受取配当金が減少したことなどにより、1,233百万円(前連結会計年度比9.0%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益に固定資産売却益5,641百万円などを、特別損失に固定資産の減損損失4,235百万円などを計上しました結果、1,816百万円(前連結会計年度比77.4%増)となりました。

当社グループは2020年度からスタートした中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2023」を推進しております。中期経営計画の実現に向け、引き続き「Challenge&Change」「原点回帰」のスローガンのもと、成長戦略に取り組んでまいります。

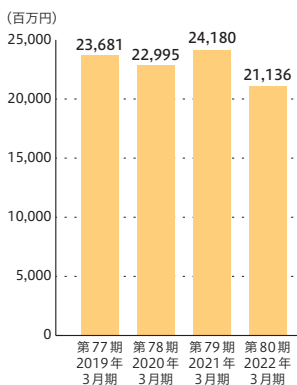
株主の皆様におかれましては、なお一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月
代表取締役社長 三矢益夫

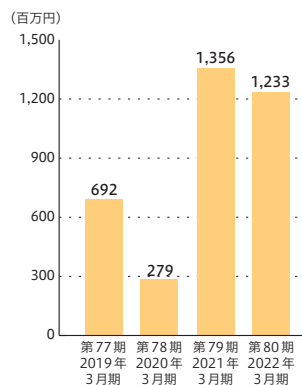


連結業績の推移

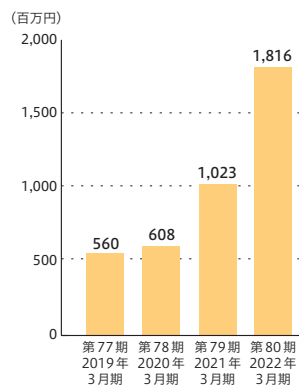
連結売上高



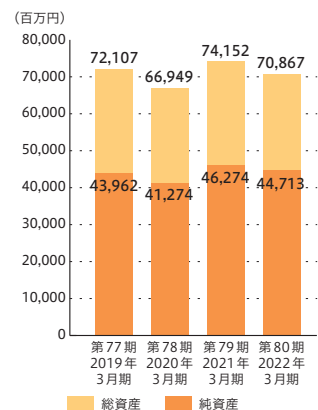
連結経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



連結総資産／連結純資産



(注) 連結子会社3社/株式会社エースペーカリー、名糖乳業株式会社、プリンスゴルフ株式会社 持分法適用会社1社/名糖アダマス株式会社
(注) 第79期(2021年3月期)までは、収益認識会計基準等適用前の数値で表示しております。



食品事業

売上高 18,075 百万円

営業利益 451 百万円

当連結会計年度におきましては、景気は持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中、主力の菓子部門において、チョコレート類は、テレビCMやSNSを利用した認知度アップや増量企画などの販売施策に取り組みましたところ、自社商品が好調に推移しました。一方、キャンディ類は、市場規模の縮小傾向もみられ、自社商品・受託商品ともに売上を落としました。そのほか、連結子会社の株式会社エースベーカリーは、春から初夏にかけての天候不順などによりゼリー類が若干苦戦しましたが、主力のバウムクーヘン類は前連結会計年度並に推移しました。

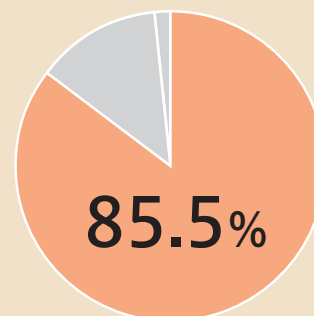
粉末飲料部門につきましては、残暑が長引いたことなどにより苦戦しましたが、テレビCMやSNSによる情報発信や増量企画などの販売促進活動を展開しましたところ、前連結会計年度並に推移しました。

主として九州地区で製造・販売している冷菓部門は、自社商品・受託商品ともに順調に推移しました。

これらの結果、食品事業の売上高は18,075百万円(前連結会計年度は21,584百万円)となりました。収益認識会計基準等の適用により、売上高は3,508百万円減少しておりますが、収益認識会計基準適用の影響を除くと前連結会計年度と比べて210百万円増加となります。営業利益につきましては、原材料価格の高騰などにより前年同期に比べ26.1%減の451百万円となりました。なお、収益認識会計基準等の適用による営業利益への影響はありません。



売上高構成比



化成品事業

売上高 2,774 百万円

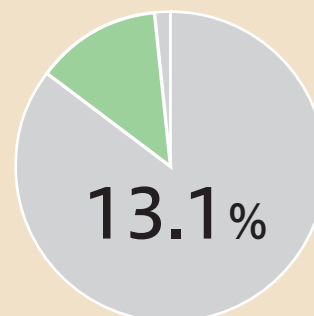
営業利益 551 百万円

酵素部門につきましては、チーズ用凝乳酵素「レンネット」は海外市場向けの販売が堅調に推移し特に次世代製品で大きく売上を伸ばしたことや、脂肪分解酵素「リパーゼ」も、国内市場、海外市場向けともに売上が堅調に推移し、特に高付加価値の製品が海外市場で大きく売上を伸ばしたことなどにより増収となりました。

また、薬品部門につきましては、バイオサイエンス用途や化粧品関連用途、医薬・医療関連用途などでの「デキストラン」および「デキストラン」の誘導体の売上が伸びて増収となりました。

これらの結果、化成品事業の売上高は2,774百万円(前連結会計年度は2,295百万円)となりました。営業利益につきましては、売上高の増加や売上原価の改善などにより前連結会計年度に比べ57.8%増の551百万円となりました。なお、収益認識会計基準等の適用による売上高および営業利益への影響は軽微であります。

売上高構成比



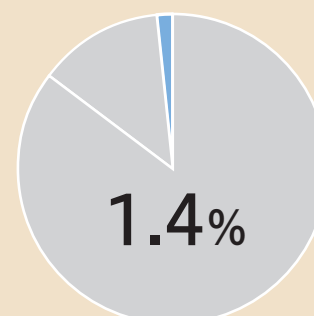
不動産事業

売上高 286 百万円

営業利益 109 百万円

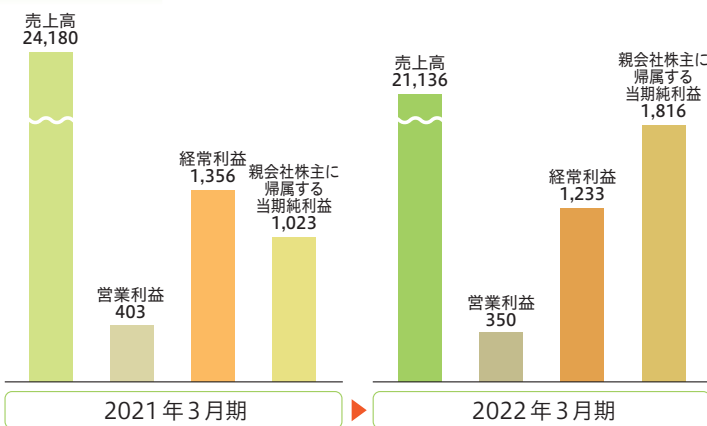
不動産事業につきましては、賃貸事務所の売却などにより、売上高は286百万円(前連結会計年度は300百万円)となり、営業利益は前年同期に比べ7.1%減の109百万円となりました。なお、収益認識会計基準等の適用による売上高および営業利益への影響はありません。

売上高構成比

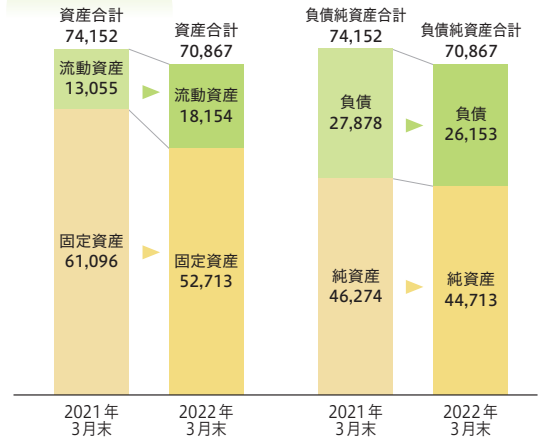


財務データ

連結損益計算書 (単位:百万円)



連結貸借対照表 (単位:百万円)



(注)前期は収益認識会計基準等適用前の数値で表示しております。

Product information 商品紹介

商品のご紹介

たまごぼーろとチョコレートの
やさしい甘さに癒されるさくじゅわ食感♪



©nagano

ちびさく ミルクチョコレート

たまごぼーろに
ミルクチョコを
かけました。



©nagano

ちびさく ホワイトチョコレート

たまごぼーろに
ホワイトチョコを
かけました。



チョコとラムネの
無限スパイラル!



無限ラムネチョコレート

ホロホロ食感のフルーツラムネとホワイト
チョコのほのかな甘さで食べだしたら止まら
ないおいしさ。



ひとくちチョコの決定版



アルファベットチョコレート



4つの味が1箱に。
気分に合わせて
選べるフレーバー。

Stick
Mate
スティックメイト

- ミックスベリーティー
- アップルティー
- レモンティー
- ピーチティー

スティックメイト Fアソート

会社の概要 (2022年3月31日)

社名	名糖産業株式会社
本社所在地	名古屋市西区笹塚町二丁目41番地
設立	昭和20年(1945年)2月
資本金	13億1,325万円
事業内容	食品・化成品の製造販売および不動産賃貸
従業員数	362名
主な事業所	支店／東京・名古屋・大阪・福岡 営業所／東京(化成品) 工場／瀬戸・名古屋・枇杷島・小牧・八王子・福岡
子会社	株式会社エースペーカーリー(愛知県小牧市) 名糖乳業株式会社(福岡県飯塚市) プリンスゴルフ株式会社(福岡県宮若市)

株式の状況 (2022年3月31日)

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	17,265,000株
株主数	17,156名

役員 (2022年6月28日)

代表取締役社長	三矢 益夫
常務取締役	山崎 潔
取締役	内木 裕之
取締役・常勤監査等委員	小岩 井聡
取締役・監査等委員	宮 博則
取締役・監査等委員	宮本 正司

(注)取締役・監査等委員宮 博則氏および宮本正司氏は、社外取締役であります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
公告の方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 電子公告のホームページアドレス https://www.meito-sangyo.co.jp
上場証券取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

(お知らせ)

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株主様ご優待

毎年9月末現在100株以上、毎年3月末現在200株以上ご所有の株主様へ当社商品または当社グループ会社商品を贈呈させていただきます。

毎年9月末現在100株以上保有の株主様へ12月上旬贈呈

- 100株以上1,000株未満……小売価格1,500円相当商品
- 1,000株以上5,000株未満……小売価格3,000円相当商品
- 5,000株以上……………小売価格5,000円相当商品

毎年3月末現在200株以上保有の株主様へ6月上旬贈呈

- 200株以上……………小売価格2,000円相当商品